

一般社団法人山口県医師会平成28年度第8回理事会

平成28年7月7日(木) 午後5時～午後7時10分

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、白澤・香田・中村・清水・船津・前川・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 中国四国医師会連合各分科会の議題について

標記分科会における本会の提出議題について協議した。また、各県からの議題の取り纏め状況から、回答依頼の対応について確認を行った。

2 「全国有床診療所連絡協議会総会」の担当県引受けについて

平成30年度に開催される、第31回の標記協議会総会の担当県引受けについて協議し、本会が担当し、山口市において開催することが承認された。

人事事項

1 県並びに関係機関各種委員について

県及び関係機関の各種委員の担当について協議、承認。

2 山口県アルコール健康障害対策協議会の委員について

アルコール健康障害対策基本法（平成25年法律第109号）に基づき、県においては、県の実情を踏まえた「山口県アルコール健康障害対策推進計画（仮称）」を策定することとしている。計画策定に当たって、県が設置を進めている標記協議会への参画及び委員の推薦依頼について協議し、①県医師会として協議会に参画する。②委員に宇部興産中央病院特別顧問の福本陽平氏を推薦する。以上2点が了承された。

報告事項

1 山口県学校保健連合会理事会（6月23日）

役員選任、規約改正、平成27年度事業報告及び決算報告、平成28年度事業計画案及び予算案等について審議を行った。（河村）

2 医事案件調査専門委員会（6月23日）

病院4件の事案について審議を行った。（林）

3 第1回学校心臓検診検討委員会（6月23日）

平成28年度の検診の進め方、平成28年度学校心臓検診精密検査医療機関研修会、精密検診・追跡検診の受診率改善、学校心臓検診生活管理指導表の診断から見たリスク早見表（案）等について審議を行った。（藤本）

4 第1回郡市医師会地域包括ケア担当理事会議（6月23日）

山口県長寿社会課から、①地域医療介護総合確保基金の造成状況及び平成28年度の関連事業、②県内市町が実施する「地域支援事業（在宅医療・介護連携推進事業）」の具体的な取組状況、③認知症施策の取組状況について報告があった。引き続き本会から、①1郡市医師会当たり20万円を上限に事業費を助成する「県医師会在宅医療推進事業」、②在宅医療に関するアンケート調査結果を報告し、審議を行った。（香田）

5 中国四国医師会連合常任委員会（6月24日）

標記委員会の開催回数、学校保健分科会の規約について協議を行った。（林）

6 中国四国医師会連合連絡会（6月24・25・26日）

24日：中国四国医師会連合常任委員会の報告、日本医師会議事運営委員会の報告、中四国ブロック選出の日本医師会役員による中央情勢報告が行われた。25・26日：日本医師会議事運営委員会の報告が行われた。（林）

7 第137回日本医師会定例代議員会（6月25日）

横倉会長の挨拶後、議長及び副議長の選定が行われ、平成27年度日本医師会事業報告、「第1号議案 平成27年度日本医師会決算の件」について審議、議案どおり承認された。その後、「第2号議案 日本医師会役員（会長、副会長、常任理事、理事、監事）及び裁定委員選任の件」「第3号議案 日本医師会役員（会長、副会長、常任理事）選定の件」が一括上程された。会長候補者は定数を超えていたため投票により選任。副会長候補者、常任理事候補者、理事、監事及び裁定委員は定数内のため、挙手により賛成多数により立候補者全員が選任された。役員等の選任の後、挙手により賛成多数で各候補者が会長、副会長、常任理事に選定された。（林）

8 第138回日本医師会臨時代議員会（6月26日）

横倉会長の挨拶（所信表明）、高久史麿 日本医学会長の挨拶後、「第1号議案 平成29年度日本医師会会費賦課徴収の件」について審議を行い、議案どおり承認された。その後、ブロックからの代表質問8題、個人質問11題、所信表明への質問1題について、それぞれ担当役員が回答した。（林）

9 第41回山口県下医師会立看護学院（校）対抗バレーボール大会（6月26日）

山口県スポーツ文化センターにおいて、吉南准看護学院の引受けで開催された。女子11チーム、男子14チームの参加で熱戦が繰り広げられた。優勝は下関看護専門学校看護科（女子の部）、下関看護専門学校看護科Aチーム（男子の部）であった。また、同会場において献血の協力が行われた。大会参加者777名。（沖中）

10 第2回山口県糖尿病療養指導士講習会（6月26日）

開講後、4題の講義が行われ、その後、確認テストが行われた。受講者149名
（香田）

11 第2回山口県専門医制度連絡会（6月27日）

新専門医制度に関するこれまでの検討状況・関係団体の意見、新専門医制度の地域医療への影響（脳神経外科の状況）、専門研修に関する情報発信等について協議を行った。（加藤）

12 やまぐち移植医療推進財団定時評議員会（6月28日）

評議員の選任、理事・監事の選任、平成27年度決算報告・事業報告等が行われた。
（濱本）

13 郡市医師会小児救急医療担当理事協議会（6月30日）

平成27年度に本会が県から委託を受けて実施した「小児救急地域医師研修事業」及び「小児救急医療啓発事業」の郡市医師会の実施状況について報告を行った。引き続き、平成28年度の小児救急関連事業のうち、山口県医療政策課から「小児救急地域医師研修事業」など6事業、本会から「小児救急医療啓発事業」の研修会など2事業について報告し、審議を行った。（弘山）

14 第1回健康教育委員会（6月30日）

平成28年度健康教育テキスト「腰部脊柱管狭窄症」の原稿案について協議し、引き続き、検討を重ねることとなった。（藤本）

15 有床診療所部会第1回役員会（6月30日）

平成27年度事業報告案及び平成28年度事業計画案が承認され、10月20日に開催する平成28年度総会において審議することが決定した。また、7月30・31日の両日、静岡県で開催される第29回全国有床診療所連絡協議会総会について説明後、平成30年度の第31回総会を山口県が引き受けることについて協議し、次回理事会に諮ることとなった。（弘山）

16 労災診療費算定基準の改定に伴う説明会（6月30日）

算定基準の改定に伴う説明会が山口市市民会館（小ホール）で開催され、山口労働局（主催者）の依頼により来賓挨拶を行った。（萬）

17 社会保険医療担当者集団指導（6月30日）

中国四国厚生局及び山口県の共同による各種集団指導と併せて、山口県医師会が実施する全医療機関を対象とする集団指導（隔年出席制）を下関市で開催した。本年度も昨年同様、県内3か所（下関市、下松市、山口市）での開催としている。（清水）

18 レジナビフェア2016 大阪（7月3日）

本県からは、10病院と山口県医師臨床研修推進センターが出展を行い、訪問学生は118名であった。（中村）

19 山口県難病指定医及び小児慢性特定疾病指定医研修会（7月3日）

難病患者又は小児慢性特定疾病患者が医療費の助成を受ける際に必要な診断書は、新たな制度では、県が指定する医師のみが作成できることとなった。このため、専門医資格を有しない医師は県の指定を受けた後、平成29年3月31日までに研修を受ける必要があることから、本会が、昨年度に引き続き県からの委託を受け研修会を開催した。当日は127名の参加があり、次回研修会を来年2月19日に開催することとした。（藤本）

20 広報委員会（7月7日）

会報主要記事掲載予定（8月号）、緑陰随筆、県民公開講座及びフォトコンテスト、tys「スパ特」のテーマ等について協議した。（今村）

21 会員の入退会異動

入会18件、退会7件、異動14件。（7月1日現在会員数：1号1,301名、2号868名、3号401名、合計2,570名）

医師国保理事会 第6回

1 第1回通常組合会について

7月21日（木）に開催する通常組合会の次第及び3議案について協議、議決した。